

令和6年1月（第13回）役員会議事要旨

日時 令和6年1月29日（月）13:00～13:42

場所 ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を利用

出席者 8/8

那須学長、三村理事、前田理事、袖山理事、菅理事、阿部理事
佐藤理事、藤原理事

欠席者 なし

陪席者 松本監事、大原監事

佐藤（法）副理事、高瀬教育学研究科長、伊藤評価センター長

○ 前回議事要旨の確認

令和5年12月（第12回）の議事要旨について、原案のとおり承認された。

○ 議事

1 審議事項

（1）寄付講座の期間延長について

審議に先立ち、学長から、本議題に関して藤原理事は利害関係を有するため、議決に参加しないことの提案があり、審議の結果、承認された。

続けて、学長の指名により佐藤（法）副理事から、資料1に基づき、大学院環境生命自然科学研究科に設置されている寄付講座「微生物インダストリー講座」について、設置期間を令和6年4月1日から令和8年3月31日まで延長することの説明があり、審議の結果、承認された。

（2）特別支援教育特別専攻科及び養護教諭特別別科の廃止について

三村理事から、特別支援教育特別専攻科及び養護教諭特別別科について、設置の経緯について説明があった後、需要の減少から廃止を検討していること、事前に文部科学省に相談し、了承されていることの説明があった。

続けて、三村理事の指名により、高瀬教育学研究科長から、資料2に基づき、特別支援教育特別専攻科及び養護教諭特別別科を廃止することに伴う措置として教育学部の教育課程を活用した特別支援教育第1種免許取得のための履修証明プログラムを開設すること、また、養護教諭の教員免許状を持たない者を対象とした養護教諭の一種免許状及び専修免許状取得が可能な3年制プログラムを教職大学院に設置することの提案があり、審議の結果、承認された。

（3）第4期中期計画の変更について

三村理事から、資料3に基づき、第4期中期計画の変更について、変更内容と変更理由の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

○ 中期計画（1-3）の追加

大学・高専機能強化支援事業に採択されたことに伴い、工学部の入学定員を令和6年度から30名増員するとともに、第4期中期目標期間終了時まで、同規

模（30名）の定員減を行う学部及び人数を決定し、第5期中期目標期間終了時まで定員減を行うため。

- 中期計画（9-2）の評価指標の修正
若手研究者の重点配置と学内リソースの更なる重点投資を行い、達成水準の上方修正を行うため（意欲的な評価指標の再申請中）
- 別表1（学部、研究科等及び収容定員）の修正
令和6年度に実施する学部改組等に伴う収容定員の変更のため

（4）令和4年度に係る自己点検・評価について

三村理事から、資料4に基づき、令和4年度に係る自己点検・評価について、学校教育法第109条に基づき、自己点検評価書（案）を作成し、令和5年11月13日（月）に開催された大学経営戦略会議で検証したことについて報告があった。

続けて、三村理事の指名により、伊藤評価センター長から各推進責任者より報告された自己点検・評価の結果について検証を行い、自己点検評価書（案）としてまとめたこと、その概要について、対象となる活動（教育課程、施設及び設備、学生支援、学生受入、研究、財務、総務）のいずれも自己点検・評価の実施要領に示す手順により適切に実施されていると判断したこと、全79項目の内、「適切である」と判断された項目は56項目、「注意が必要」と判断された項目は22項目、「改善を要する」と判断された項目は1項目であることの説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、ホームページに掲載することとなった。

（5）令和6年度国立大学法人岡山大学予算編成方針（案）について

袖山理事から、資料5に基づき、令和6年度国立大学法人岡山大学予算編成方針（案）について、令和6年度は第4期中期目標期間の3年目であり、第4期全体を見据えた昨年度の予算構成を基本に、引き続き中期目標・計画及び本学のミッションの実現に資する予算編成を行う旨の説明があった。

続けて、支出予算にかかる方針について、経費性質に基づく3つの区分（戦略的経費、経常的経費、インフラ関連経費）ごとの方針、戦略的経費における重点事項、附属病院予算、予備費について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2 その他

（1）次回開催日について

今回は、2月28日（水）13時00分から開催することとなった。

以上